

第59回 全国軟式野球大会組み合わせ

大会二日目

大会一日目

注) 開始時間は予定で状況により前後します

9月21日(日)

9月20日(土)

<div><div>3</div><div>1</div><div>2</div><div>3</div><div>2</div><div>3</div><div>2</div><div>0</div></div>	12	雷電	埼玉県	4	関東①	後攻	
	11	小松物産(株)軟式野球部	宮城県	初	北海道東北①		後攻
	10	JAあさひかわ	北海道	初	主管地		
	9	ギヤートルズ	滋賀県	初	関西②	後攻	
	8	TEPPEN	静岡県	初	東海②		後攻
	7	(株)メトコス	福岡県	3	九州①		
	6	RAT'S	大阪府	2	関西①	先攻	
	5	弁慶	三重県	初	東海①		先攻
	4	旭川ガス	北海道	初	北海道東北②		
	3	剛球会	東京都	8	関東②	後攻	
	2	キュウセツAQUA	福岡県	初	九州②		後攻
	1	TSC	高知県	初	中四国①		

※ドは旭川ドリームスタジアム

※東は東光スポーツ公園第二球場

★ 表彰

優勝チーム
準優勝チーム

JAあさひかわ
RAT'S

北海道
大阪

最優秀選手
優秀選手
優秀選手
優秀審判員

吉田良太
生田雄也
小寄裕之
菅野英樹

JAあさひかわ
JAあさひかわ
RAT'S
北海道

大会スコアー

9月20日(土)

旭川ドリームスタジアム

																氏名	府県
第1試合 1回戦 開始 8:28 終了 9:38															球審	進藤	千葉
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六	七				計	H	E	一塁	佐藤	宮城
東京	剛球会	0	0	0	0	0	0	0				0	1	0	二塁	伊豆川	三重
福岡	キューセツAQUA	1	0	0	0	0	0	0				1	3	0	三塁	曾貝	岐阜
コメント 初戦から1点を奪う好ゲーム。キューセツAQUAは1回2死走者無しから															控え		

3番池田が左中間3塁打、4番萩のタイムリー内野安打で先制。一方剛球会は4回先頭の宮下が安打で

出塁するもダブルプレーで無得点。5回キューセツAQUAは初回以来の安打も併殺打でチャンスを逸する。

キューセツAQUA築城投手は2塁を踏ませず7回21人すべてをアウトにし1安打完封勝利で初戦を突破した。

															氏名	府県	
第2試合 1回戦 開始 10:15 終了 11:43														球審	椿山	大阪	
府県名	チーム名	一	二	三	四	五			特			計	H	E	一塁	鈴木	岐阜
三重	弁慶	1	0	0	2	0			4	勝		3	3	2	二塁	関戸	大阪
北海道	旭川ガス	0	0	2	1	0			0			3	4	2	三塁	吉田	愛知
コメント 初回弁慶先頭の栗山が3塁打を放ち内野ゴロの間に1点先制。一方旭川ガスは														控え			

3回失策がらみのチャンスをつかみ無安打で2点奪い逆転。4回表弁慶は四球の二走者を置いて9番市川

の2点タイムリーで逆転3-2とした。すぐにその裏旭川ガスは弁慶の失策ですぐに同点に追いつき、

特別試合での決着となり、先攻の弁慶は長打で4点を奪い2回戦進出となった。

															氏名	府県	
第3試合 2回戦 開始 12:14 終了 13:30														球審	佐々木	大阪	
府県名	チーム名	一	二	三	四	五						計	H	E	一塁	近田	愛知
高知	TSC	3	0	0	0	0						3	5	1	二塁	進藤	千葉
福岡	キューセツAQUA	5	3	0	4	X						12	11	1	三塁	森	北海道
コメント 初回から打撃戦。まず、初回TSCは3番比江森のタイムリーに続き														控え			

5番山崎しゅんの2点タイムリーで3点を先制。その裏キューセツAQUAは3連打で無死満塁とし4番萩の

3点タイムリーで同点。5番大賀も続き初回で5点を取り逆転した。2回には走者2人を置いて4番萩の

3ランで突き放し、4回にも萩のこの日3安打目となる2点タイムリーで8打点の活躍で準決勝進出

															氏名	府県	
第4 試合 2 回戦 開始 13:59 終了 15:11														球審	佐藤	宮城	
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六	七				計	H	E	一塁	脇村	千葉
三重	弁慶	0	0	0	0	0	0	0				0	5	0	二塁	遠矢	福岡
大阪	RAT'S	0	0	0	0	0	0	1 X				1	4	0	三塁	山崎	高知
コメント RAT'Sは波多野投手、弁慶は市川京の投げ合いで始まり両チーム4 回までは														控え			

得点圏に走者を走者を進めるも無得点の好ゲームとなった。5回からRAT'Sは徳永投手に代わり弁慶打線を

無得点に抑えた。弁慶も継投で服部投手に代わり5、6回と無得点に抑えたが7回先頭の5番正木に2塁打を許し

7番代打鶴崎のタイムリーを打たれ、RAT'Sのサヨナラ勝ちとなり2日目に駒を進めた。

大会スコアー

9月20日(土)

東光スポーツ公園第2

第1試合 1回戦 開始 8:28 終了 10:00																氏名	府県
															球審	菅野	北海道
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六					計	H	E	一塁	山本	兵庫
静岡	TEPPEN	0	0	0	1	0	0					1	3	1	二塁	大崎	高知
滋賀	ギャートルズ	2	1	1	0	0	X					4	6	1	三塁	中村	愛知
コメント ギャートルズは初回4番島田の2点タイムリーで先制。続く2回1番田中															控え		

のこの試合2安打目となる1点タイムリー二塁打で追加点。一方TEPPENは3回に2連打で追いつくチャンスも2者連続三振で無得点となった。ピンチの後のギャートルズはその裏、四球と失策で追加点。4回にTEPPENは松本の3塁打から1点返すも追いつけず。ギャートルズ山本投手が7奪三振1失点で2回戦進出を決めた。

															氏名	府県	
第2試合 1回戦 開始 10:27 終了 12:04														球審	山崎	高知	
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六	七				計	H	E	一塁	富山	北海道
北海道	JAあさひかわ	2	0	0	2	0	0	0				4	8	0	二塁	伊達	兵庫
宮城	小松物産(株)	0	0	0	0	1	1	0				2	4	0	三塁	暮林	静岡
コメント JAあさひかわは初回2走者を置き3番佐藤の先制2ラン。4回には四球と安打で														控え			

満塁のチャンスに2番可児の2点タイムリーで追加点。一方小松物産は4回まで2塁を踏めない完全に抑えられていたが5回6番高野のソロで1点返し、さらに6回2塁打と悪送球、内野ゴロの間に1点追加するも、最終回JAあさひかわの吉田が3人で抑え2回戦進出となった。

																氏名	府県
第3試合 2回戦 開始 12:22 終了 14:05															球審	原田	岡山
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六		特	抽		計	H	E	一塁	曾貝	岐阜
滋賀	ギャートルズ	0	0	0	0	0	4		0			4	2	2	二塁	石突	北海道
福岡	(株)メトコス	1	3	0	0	0	0		0	勝		4	9	0	三塁	大崎	高知
コメント 初回メトコスは2死3塁で4番黒森の先制のタイムリー。2回には8番西田と															控え		

2番大平の3塁打で3点を追加し4-0大きくリード。一方6回の表ギャートルズの攻撃、3連続四球1死満塁のチャンスで6番福が満塁ホームランを放ち一気に4-4同点に追いつき特別試合に突入した。特別試合では両チーム無得点のままとなり最後はじゃんけんとなりメトコスが勝利した。

															氏名	府県	
第 4 試合 2 回戦 開始 14:27 終了 16:15														球審	阿部	福岡	
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六	七				計	H	E	一塁	伊豆川	三重
北海道	JAあさひかわ	0	0	0	1	1	0	5				7	9	1	二塁	山保	北海道
埼玉	雷電	0	0	0	0	0	1	0				1	2	1	三塁	椿山	大阪
コメント 序盤 0 - 0 で進むも4回JAあさひかわの 3 番佐藤が 2 試合連続のホームラン															控え		

で先制。続く5回2番可児のタイムリーツーベースで追加点を挙げ2-0。一方雷電は5回まで先発伊藤に完全抑えられていたが6回裏、満塁のチャンスに内野ゴロの間に1点をあげ1点差に。僅差となった7回JAあさひかわは7回2死から2番可児、4番鈴木の本塁打で突き放し、準決勝に駒を進めた。

9月21日（日）旭川ドリームスタジアム

第1試合　準決勝　開始　10:22　終了　11:45																氏名	府県
															球審	石突	北海道
府県名	チーム名	一	二	三	四	五						計	H	E	一塁	菅野	北海道
大阪	RAT'S	0	0	2	0	0						2	5	0	二塁	佐々木	大阪
福岡	キューセツAQUA	0	1	0	0	0						1	5	0	三塁	吉田	愛知
コメント　キューセツAQUAは2回5番大貫の3塁打を皮切りに無死満塁のチャンスを迎え															控え		

RAT'Sは山本投手に継投がはまり1球にてダブルプレー。だがキューセツAQUAのチャンスは続き継投した徳永投手を攻め2死満塁から1番濱田のタイムリーで先制。3回RAT'Sは四球の走者をおいて小寄の2ランにてすぐに逆転。最終回キューセツAQUAは2死1.2塁のチャンスを作ったが、反撃も及ばず。RAT'Sが決勝に駒を進めた。

第 2 試合 準決勝 開始 12:04 終了 13:11																氏名	府県
															球審	山保	北海道
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六					計	H	E	一塁	進藤	千葉
福岡	(株)メトコス	0	0	1	0	0	0					1	3	0	二塁	原田	岡山
北海道	JAあさひかわ	2	0	0	0	0	0					2	2	1	三塁	関戸	大阪
コメント JAあさひかわ初回1番生田の先頭打者ホームランと5番藤崎のタイムリーで															控え		

2点を先制。3回メトコスは失策と安打で2死1.2塁から2番大平の一塁ゴロと思われたが一塁手の前で大きく跳ねタイムリーとなり1点返す。続く4回にも死球と安打で2死1.2塁のチャンスも無得点となった。メトコス松尾投手は2回以降無安打に抑えるも、JAあさひかわの吉→吉田の継投に追いつけなかった。

第3試合 決勝 開始 13:45 終了 15:22															氏名	府県	
														球審	中村	愛知	
府県名	チーム名	一	二	三	四	五	六	七				計	H	E	一塁	椿山	大阪
大阪	RAT'S	1	0	0	0	1	0	0				2	9	0	二塁	山口	北海道
北海道	JAあさひかわ	0	0	0	2	0	1	X				3	8	0	三塁	山本	兵庫
コメント 初回RAT'Sは3番小寄がソロ本塁打で先制。追うJAあさひかわは4回4番鈴木															控え		

5番藤崎の連続タイムリーで逆転。すぐに5回RAT'S8番仮谷がソロ本塁打を放ち同点とする。6回裏JAあさひかわ7番吉村3塁線を破り決勝打となった。1回戦から決勝まで全ての試合の抑えの起用に応えた吉田投手が最優秀選手賞に選ばれ、抜群の身体能力で攻守に活躍した生田選手（JAあさひかわ）と、準決勝決勝で本塁打を放った小寄選手（RAT'S）が優秀選手に選ばれた。そして2日間審判技術、審判員の育成にもつながる指導をしていただいた菅野審判員（北海道）が優秀審判員に選ばれた。

大会当日の予定

大会初日			大会二日目		
第1試合	9：00～	一回戦	第1試合	9：00～	準決勝
第2試合	11：00～	一回戦	第2試合	11：00～	準決勝
第3試合	13：00～	一回戦	第3試合	13：30～	決勝
第4試合	15：00～	一回戦	閉会式	終了後	